

立教大学 教職課程 主催
教育研修講演会2025

沖縄を学ぶ・沖縄から学ぶ

ー今を生きる人たちと考えたいことー

講師：牛島 貞満 氏

(沖縄大学地域研究所特別研究員, 元小学校教諭)

ア ジア太平洋戦争末期, 沖縄は日本で唯一の地上戦が繰り広げられた。1945年6月23日, 大本営直轄の沖縄守備軍・第32軍司令官と参謀長の自決により日本軍の組織的戦闘は終結した。しかし戦闘は9月まで民間人である沖縄県民を巻き込みながら繰り広げられた。その結果として94,000人余の沖縄県民が命を落としたとされる。

また皇民化教育のただ中にいた県内21校の中等学校の生徒は, 第32軍司令部の命令により米軍の沖縄上陸直前にひめゆり学徒隊, 瑞泉学徒隊や鉄血勤皇隊等として動員され, 生徒980名, 教師37名合計1,017名が命を失った。

第 32軍司令官・牛島満中将を祖父に持つ講師は, 日米の沖縄戦の資料や証言と丹念に向き合い分析してきた。その成果と歴史的事実から改めて「牛島満と沖縄戦」を解きあかしている。

講演をとおして目に余る我田引水的な歴史認識に抗する方途を考える機会としたい。

日時：2025年8月23日(土) 14:00～16:30 (開場 13:40)

会場：立教大学 池袋キャンパス

マキムホール 2階 M201教室

キャンパスマップ 



入場無料・事前申込み制 (申し込みフォームに入力 締切：2025年8月20日 16:00)

・申し込みフォーム：<https://s.rikkyo.ac.jp/kouen2025>

申込みQRコード 



問合せ先：立教大学 教職課程 kyousyoku-katei@rikkyo.ac.jp

豊島区西池袋3-34-1 立教大学 2号館 〒171-8501